

## 同窓生の特典

特典  
1

同窓生の  
家族の高校入学金が**半額に!**  
(入学金20万円が10万円に減額)  
「修学奨励金制度」があります。

ご希望の方は、月日、式場などを高校へご連絡ください。  
(変更後の住所は必ずご連絡ください)

特典  
2

同窓生の  
**結婚式に祝電**が送られます

## 同窓会の事業

- 同窓会報「樟美会だより」(年1回)発行。
- 1年おきに、文化祭の日に総会開催。参加記念品贈呈。文化祭に樟美会テントを出店(模擬店)。ぜひ、ご参加ください。
- 卒業祝いに紅白まんじゅう贈呈。「送る会」で祝辞。その他、名簿管理/Facebook/同窓会ホームページなど。

### 次回は2019年9月開催です

9/30(土)総会が開催されました。理事長・校長先生からご挨拶を戴き、葛目会長のユーモア溢れる挨拶で総会がスタートしました。樟美会役員の変更が行われ、右上の通り役員が承認されました。参加された会員の皆様には記念品・お菓子・飲み物が進呈されました。次回も皆さまのお越しをお待ち致しております。

### 樟美会の役員

会長(15期) 葛目巳恵子	書記(34期) 西原亜希子
副会長(31期) 山田ひとみ	書記(56期) 横平 謙
副会長(49期) 安達明日香	会計(28期) 柏木 明美
副会長(51期) 大倉 結	会計(57期) 大倉 結衣
副会長(57期) 小川 舞	会計監査(24期) 川上 和美
副会長(58期) 堅本スミコ	会計監査(29期) 藤永恵美子
書記(13期) 嶋津 恵子	



## 樟美会はフェイスブックに参加しています。



皆さんの「いいね」  
お待ちしておりますネ!



## 「私学助成をすすめる会」より署名ご協力をお願いします

長年の運動が実を結び、公立高校は授業料が無料になりました。私学は保護者の収入によって規制はありますが一歩前進しました。子どもたちが安心して学べる環境をつくりましょう。その一番の力がこの署名です。どうか皆様のご協力をお願い致します。申し訳ございませんがお手元の封筒で学園までお送りください。

## 同窓会事務局より

- 「住所・姓名変更届け用はがき」を同封しています。変更があれば、はがき表面に姓名(旧姓名も)記入して、ご返信ください。お友だちの変更も教えてください。
- ミニ同窓会など通信を送ってくださった方に粗品を贈呈いたします。
- 個人情報に関して……最近同窓会を名乗り、個人情報を引き出そうとする事態が発生しています。本同窓会は個人に対してそのような行為は一切行なっていません。不審な問い合わせがあった場合至急ご連絡ください。
- 同窓会だより『樟美会だより』は就労継続支援B型事業所「なの花」さんで製作に携わっていただいています。

# 文化祭 開催!

日時

9月29日(土)  
10:00~

模擬店

キャラメルポップコーン  
金魚すくい



是非参加してくださいね。  
待っています!



## ご挨拶



例え細やかであっても、日々変わらない営みの中にあつてこそ、平安を感じ生きて行く力を得ているのだと、改めて教えられました。

さて皆様、本校は2017年度末、看護・看護専攻科第1期生が国家試験を受験しました。道なき道を歩んできた教職員と専攻科生。結果は在籍57人全員が受験し、全国平均に匹敵する54人が合格(94.7パーセント)しました。4年制大学は言うに及ばず、看護専門学校や短期大学が3年制であることに鑑み、専攻科2年間でよくぞ頑張ったと、心から全ての専攻科生に敬意を表したいと思います。そして今一步力及ばず不合格となった3名は早くも来年に向け、もう一度勉強をし直して再チャレンジすると決意しています。学校は無条件で、全力でサポートします。「なに、今年は他校より一年早く演習をしたと思えば、焦る必要などない」の気概で挑んで欲しいと思います。振り返って、5年一貫教育は、本校が大切に紡いで来た主体的な学び(家庭学習や充実ノートの取り組み)やクラス単位の学習集団作りが真骨頂を發揮しました。励まし合い、助け合いながら力をつけていったのです。そして何よりも実習です。患者さんと向き合う時、一人ひとりの看護師への覚悟は本物に

理事長 高橋 保

なり、看護専攻科生を大きく成長させてくれました。今、皆さんの母校は本校らしい改革の真ただ中にあります。その全てを詳しくはご紹介出来ないのが残念ですが、その触りだけでもスケッチ致しましょう。ひとつは幼児教育5年一貫教育です。文字通り大阪千代田短期大学とともに5年後の姿を思い描き、学力の伸長や確かなスキルはもとより、しっかりと幼児教育観を備えた専門職を育てるプロジェクトがスタートしました。2年生、1年生それぞれ2クラスずつ、各学年60有余名が在籍しています。今まで近くて遠かった短期大学がうんと身近になりました。そしてふたつには特進クラスの改変です。昨年「文理特進コース」を改め「教育探究コース」を立ち上げました。教育こそは人が人と成るための欠かすことが出来ない営為です。自らの人生を福祉や医療、教育の分野で力を尽くしたいと願う若人の集う学園。「対人援助職」こそは、少子高齢社会にあつて最も求められる人材ではないでしょうか。困難を引き受けることを厭わず、自らの人生にも社会が抱える課題にも、正面から向き合える力が育つ学園を目指し、改革を進めています。皆さん方の応援を心から期待しています。2020年は学園創立70周年の記念の年です。希望溢れる中で、ともに記念の年を祝いたいと今からわくわくしています。皆さん方とお会いできる日を楽しみにして、ご挨拶と致します。

## 「樟美会」って?

大阪暁光(千代田)高校は1950年、幼稚園とともに創立されました。「樟美会」の名付け親は、初代の木川美子校長先生です。「樟」とは「くすのき」のこと。楠木氏ゆかりの河内長野市の「市の木」です。常緑樹で大きく成長するくすのきは、たくましく発展する姿の象徴ともなっています。それに「美」をそなえ、心たたく未来へむかって伸びてほしいという願いが託されたすばらしい名前なのです。



人の生命を大切に、  
平和で民主的な社会の実現を願って、誠実に生き、  
一生懸命努力する人間を育てます。  
そのために保護者と教職員が手をたずさえ、  
生徒一人ひとりが豊かな心をはぐくみ  
大きく成長する学園づくりをめざします。

ブロンズ製記念像  
「少女の像」— はばたけ未来へ —  
製作者／杉村 仁 氏  
銘板 揮毫／初代校長 木川美子 先生  
寄贈者／樟美会



ユネスコ『学習権宣言』

## ご挨拶



樟美会会長 葛目 巳恵子

西日本豪雨災害で亡くなられた方が218人になったと今朝のニュースが伝えていました。今も避難所での生活を余儀なくされている人たちがいることを思うと、涼しい部屋にいることに

申し訳ない気持ちです。

私自身、和歌山県の紀ノ川の氾濫で、水害を経験しました。幼かった私は、いち早く高台の親戚の家へ連れて行ってもらい、そこで1ヶ月ほど過ごしました。水が引いた後の粘土のような泥土のたまった家の中、道のあちこちに流れ着いたタンクや冷蔵庫、また、紀ノ川を流れる大木を見た驚きは、今もはっきりと覚えています。

自然災害の怖さは、予測が難しい部分も含めて計り知れません。しかし、堤防の工事を始め、いろいろな対策が取り組まれてきました。それでも自然の脅威にはまだまだ及びません。国全体が予算をかけ、国民の命を第1に取り組む課題だとつくづく思います。

そんな避難指示が出ている時、赤坂の料亭で宴会を開いていた政治家の姿には、国民第一の気持ちが無いとは思えません。

しかし、被災地にいち早くボランティアに行き、働くたくさんの方々には頭の下がる思いです。

以前「美しい日本をとりもどす！」と声高に叫んで国のリーダーになった人がいます。昔から日本は、四季の移り変わりも人々の勤勉さや優しさも至る所で実感することが多かったと思います。

けれど、人を介護する人が、される人を殺害する、病人を看護する人が、たくさんの人を殺害する、信じられない事件が起こってしまいました。一番大切な一番揺らいではいけない所が、崩れてしまう怖さ、それを防ぐにはどうしたらいいのでしょうか。

私は、今、暁光看護専攻科で非常勤講師をさせてもらっています。学生達のアンケートの中で「暁光高校の三年間は、いじめが全くなかった。先生達もみんな大好き！」という学生が何人もいます。

自分に自信をなくしたり、傷ついた心を癒され再生した人。否定的な考えや言葉が当たり前だった根本が変わられ、ありのままの自分を出せるようになった人。それは、失敗してもそこから学び直すことを応援してくれる大人との出会いが、大きかったのではないのでしょうか？何よりも目先の利益にとらわれず、みんなの喜びが自分の喜びにつながる経験をたくさん重ねることで、さらなる成長に繋がると思っています。

人は、自分を認め大切に優しくされて他人に優しくできる。愛情の深さや大きさが、人を育てると思っています。そんな人として一番大切なことが、暁光の教育の根底にあると確信しています。「美しい日本をとりもどす！」というスローガンを叫ぶより、人間として嘘をつかない、国民が主人公の政治、一人一人を大切にすることを実行してほしいと思っています。私は、自分と出会う人全てに真心で向き合い、大切にしていきたいと思っています。



《普通科》  
**進学総合**  
コース

## 自分の可能性を探求し、未来を輝かす



魅力 1

わかる授業とKGノート  
放課後学習会で学び直し

高校での勉強に不安がある人も多いでしょう。本校独自のKG(家庭学習)ノートは自分のペースで授業の復習ができる勉強方法です。基礎学力向上のための放課後学習会も充実しています。



魅力 2

楽しい学校生活を送るための  
行事がいっぱい!

勉強だけでなく、たくさんの友人や先輩たちと送る高校生活は人生の財産になります! 体育大会や校外学習、文化祭は自分たちで企画し、感動を生み出す行事。



魅力 3

資格の取得、看護・介護などの  
医療分野への進路サポートが充実!

英語検定、漢字検定の放課後指導や医療関係の大学・専門学校などへの特別進路指導があります。また介護分野では、大阪千代田短期大学と連携して専門性を磨けます!



魅力 4

指定校・AO入試で、  
希望者全員進学

2年から希望進路にあわせて選択授業を選びます。個別指導や小論文指導などおこない、希望者全員が大学・短期大学・専門学校へ進学しています。



**看護科**  
**看護専攻科**  
5年一貫看護師課程  
(男女共学)

## 20歳で看護師になれる!!

かかる学費も安い! 専門学校、短期大学、4年制大学と比較して最短5年で看護師になれるからかかる学費も安い!



魅力 1

最新の設備で充実した学び

カリキュラムに対応したアセスメントモデル・入浴介護モデルなど、専門看護知識及び日常生活援助看護技術に必要な看護モデルを準備。「在宅看護実習室」は、入口のスロープ、電動ベッド、トイレ・入浴設備があり、より在宅に近い学内演習ができます。



魅力 2

近隣病院での看護実習!

河内長野市、大阪狭山市、松原市、堺市、和泉市、大阪市を中心に20医療施設で看護実習を行います。各病院とも最新設備と看護指導体制が整備され、安心して実習に臨むことができます。



《普通科》  
**教育探究**  
コース

**大学進学で学校の先生に**



**魅力 1**  
「わかる」「考える」「楽しい」授業、生徒と教師が共につくりあげる学習空間  
人間、社会、自然などに関するテーマを設定し、様々な問題についてどう解決していくのか、学び、調べ、発表する課題解決型のアクティブラーニングをすすめます。



**魅力 2**  
地域の方と楽しく交流、豊かなフィールドワーク  
「私たちの暮らす街の良さや課題に向き合い、地域活性化プランを考える」など体験的学びを重視します。また学び考えたことを、地域の方々にに向けて発信します。



**魅力 3**  
幼稚園から大学まで多彩な教育現場を訪問  
「教育探究」の授業を設定します。教育の営みが行われている現場に足を運び、教育実践の記録に触れながら、教師のこえ、子どものこえに耳を傾けます。



**魅力 4**  
他者のやさしさに触れ自分のよさに気づくクラス、行事、クラブ、生徒会活動  
自分の頭で考え、他者と協力して作り上げることに自主活動の面白さ、やりがいがあります。活動に積極的に参加することで、教育現場に求められる協働する力を育みます。



**校長挨拶**

校長 中川 明恵

『先日、長女の高校時代の友人6人（＋乳幼児6人）が我が家に集合した。なんとにぎやかなことか。それぞれが、今の人生の喜びや苦しみ、将来のことを語り合っていたようだ。ひとり親で頑張っておられる方、夫の仕事の都合でこれから家族でタイに3年間行かれる方、共働きで4人の子育てをたくましくされている方、思うようにいかない子育ての悩み、まさに身近な人と体を使ったコミュニケーション！！スマホで遠くの人とつながるのではなく、面と向かい合って思いをぶつけ合っていた。子どもたちもすぐに慣れ、異年齢集団でじゃれ合い、とうとう私の部屋にきて「ここに面白いものあるで～」と入ってくる始末。「コマ」と「絵本」を持ってお母さんたちのいる部屋へ誘導したものの、母親たちのおしゃべりを保障してあげようとおぼあちゃんとして関わり始めた。しかしすぐに保育者(笑)となり、4人の幼児を相手に、絵本の読み聞かせ、こま回し、でんぐり返りなどよく遊んだ。一人ひとりが自分のできることを語ってくれたり、ブリッジを何回もやってみせてくれたりして主張する姿がとても輝かしくいとおしく思えた。聞いたりほめたりしながら、この子たちが今のようにお互いのことを気遣いながら、順番を待ち自己主張する関係性のなかで、自分も他人も大切にされる実感をも

ってすくすく育ってほしいと心から願った。』  
京都大学総長の山際寿一さんが、「ゴリラからの警告“人間社会、ここがおかしい”」という本の中で、今の人間社会は「サル化」していると語っています。サルは、非常に個人主義的で食物は分けないし、子育てもメスが我が子を育てるだけ。資本主義の目指してきたものが、個人を血縁や共同体から切り離して欲求をかなえようとなってきて、人間も一人で食べる個食が増え、子育ては単独の家族が背負い、人間の社会性を弱めてきたというのです。これまで人間は、互いに顔を合わせ、時間をかけて話し、協働する中で共感力を培ってきたが、インターネットやスマホの普及で目の前の人と共感しあうことが乏しくなってきたことが、「サル化」だということです。  
学校教育のなかで、どの子も個人の尊厳が大切にされ、平和な世の中で幸せに生きていく力を、共感力を引き出しながら育てていきたいものと思った夏です。  
最後になりましたが、会員の皆様には、平素より本校教育にご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。同窓会のますますの発展と会員の皆さまのご健勝ご多幸を祈念申し上げますとともに、これまで以上のお力添えを賜りますようお願いいたします。



《普通科》  
**幼児教育**  
コース

**“幼稚園型認定こども園”と“保育園”があるからこそ豊かに学べる**



**魅力 1**  
特色のあるカリキュラム  
短期大学の教員の指導を受け、「児童文化」「保育基礎」「絵本」「ピアノ実習」など、3年間で15単位の特色のある授業を受けることができます。音楽の授業も、子どもたちの前で発表に向けて、合唱や合奏、保育技術の練習をします。



**魅力 2**  
子ども達との触れ合いがいっぱい  
教室で学び、学んだことを子どもたちの前で実演するという体験型の授業を通して保育者として力を育てます。「幼稚園夏まつり」にクラスで出店したり、様々な保育に関するボランティアにも参加します。



**魅力 3**  
初心者でも安心のピアノレッスン  
ピアノ実技は保育者になるための必須条件です。1・2年生は週1時間、3年生は週2時間のピアノの授業があり、生徒5人に教員1人がついて実力に合わせた個人レッスンを丁寧におこないます。



**魅力 4**  
高校時代から始める「実習ノート」指導  
短大の保育実習では、「実習ノート」の記録で苦勞します。3年間を通して意見をまとめ表現する力を養います。短大の教員が観察の視点を指導し、「幼児の活動」「保育者の援助」等具体的な内容について、添削指導をおこないます。



**振り返って**

恩師 橋上 信也先生

樟美会の皆さん「こんにちは」卒業後も皆さんは、それぞれの立場でいろんな困難にもめげず元気に生活されている事と思います。  
私も傘寿を迎え、健康に気を配りながら頑張っています。私ごとですが二年半前に妻に先立たれ、一時は寂しさと虚しさに苛まされていましたが、有り難いことに元同僚の先生方、卒業生、地域の人々などたくさんの方に励まされ元気を取り戻すことができました。  
今は次女の家族と生活しており、地域の仕事や家事など結構忙しい毎日を送っています。最近、会議や買い物などで外出することが多く、卒業生によく出会います。みんな笑顔で声をかけてくれるので、懐かしく嬉しい限りです。  
私が本校に勤めたのは、1963年（昭和38年）でした。戦後第一次ベビーブームのピークに達した時でした。学園を創設された高橋道雄先生から、向学心溢れた生徒を一人でも多く受け入れ中学浪人を出さない学校にしたいから、是非手伝ってほしいと懇願され、その熱意と信念建学の精神に惹かれ教師になることを決意しました。ところが当時の教育現実は

大変でした。施設設備が整っていない中、約千人の生徒（第14期生）が入学してきました。私が担任したクラス人数は58人、1学年は19クラスあり、生徒の名前を覚えるのも大変でした。教育活動も戸惑うことばかりで投げ出した時もありました。そんな中、先輩・同僚の先生方と常に話し合い協力し合って必死になって指導にあたりました。生徒たちも私達の努力に応え、卒業後の進路も自分達の努力で決めて力強く卒業してくれました。  
その後、私達教師は《学園の主人公は生徒》と位置づけ《わかる授業づくり》、《ひとりの退学者もださない》教育づくりに取り組み、その実践は全国の教研集会で報告し高く評価されました。本校の教育は教師と生徒がそれぞれの立場で努力し、協力し合って発展させてきた学校です。その伝統は引き継がれ、生徒は自らの学習権を主張し、日常的には《家庭学習》、《充実ノート》の取り組み行事で《学ぶ文化祭》、《感動的な卒業式》まで生徒の手で取り組めるのは本校だけです。このような素晴らしい、誇りある伝統を持った卒業生として、世間の勝手な風評に惑わされずに力強く生きてください。いつもみなさんのご多幸を祈っています。

# 千代田ファミリー 近況報告

大阪暁光高校は生徒が主役！  
でも現役生だけでなく、卒業後も、  
保護者も元気いっぱい  
様々な活動をしています。



## ぜひ遊びに来てください

千代田学園に勤めて今年で 35 年、58 歳になります。今年から学園振興計画推進担当部長という役職をいただき、法人本部に勤務しています。高校の授業も 7 時間ほど担当させていただいています。

2016 年、3 年間の学年主任を務め、卒業生を出した後、急きょ大阪千代田短期大学の入試広報へ配置転換となりました。短大へ入学してくる学生が大幅に減少し、短大閉鎖の危機を打開するために高校を回って受験生を確保することと、高短一貫の幼児教育コース設立の道筋をつけることを任務に、2 年間短大でお世話になりました。外回りの営業のような仕事は得意ではありませんが、短大生の広報スタッフ「ちーたんず」を結成し、学生目線での広報活動を行い、SNS で積極的に発信してきました。その甲斐あって入学者数が回復し、当面の危機を脱することができました。高校に開設した 5 年一貫幼児教育コースも 2 クラスも集まりました。順調に 2020 年にその多くが千代田短大に進学してくれるようにな

## 学園振興計画推進担当部長 島田 和秀

れば、短大も安定してくる見通しができました。また、ホームページのリニューアルも中心になって行いました。自信作なので皆さん、一度覗いてください。同窓会のページもさらに充実させていく予定です。短大で勤めているとき、暁光高校から進学した学生をはじめ、多くの短大生との交流ができて、ずいぶん励まされました。やっぱり自分は教員なんだろうね。学生・生徒と接しているときが一番楽しく感じます。

今は、学園本部の仕事で学生・生徒・園児、その保護者の皆さんに喜んでもらえる学園づくりのため奮闘する決意です。2020 年には学園創立 70 周年を迎えます。卒業生の皆さんにも協力していただいて、盛大な取り組みを考えています。学園本部室にいますので、ぜひ遊びに来てください。



## 人生が変わる… 藤木 祥子 29 期生

千代田高校で人生が変わったというのはおおげさですが、友だちや先生たちの影響で、明るく楽しく、そして、なんか困ったときはだれかを頼る、何とかなるもんだ、というおらかな気持ちになれたのも 40 年前です。

今は、堺にある上野芝陽だまり保育園分園ありんこで働いています。大先輩もいました。また、後輩もいます。実習生を受けると、なんだか懐かしい気分になります。命を預かる重みに身が引き締まります。今になって、その命の大切さを、

身体をとおし、クラス集団の力で、身に染みこまされていたと思います。無遅刻、無欠席に取り組んだことが、私の中で大きく刻み込まれています。

教育・保育・医療フォーラムにも、先輩や実行委員会の人に誘われて参加しています（参加出来る時だけですが）。懐かしい先生たちにもお会いでき、また、新鮮な気持ちで学び合える喜びを感じています。

## 子育てがんばっています 大倉 結衣（旧姓：境） 57 期生

7 月 21 日で 1 歳になりました♡

ふにゃふにゃで、か細い声で泣いていた頃がまるで昨日のことに感じられます。今ではニコニコ笑ったり喃語を話したり、ハイハイやつかまり立ちをして自由に動き回っているのがなんだか不思議なようで、とても嬉しく思います。

初めての育児に戸惑うことばかりで、苦しいことや悲しいことも山のようにありましたが、千紘がいつもそばにいてくれたからこそ乗り越えてこられました。

これからも千紘のペースでのびのびと過ごしながら、すくすく育ってくれることを願います。



## やっぱり「のほほん」 横平 謙 56 期生

日々の生活に追われ、ふと考えると高校を卒業してもう 10 年以上が経っていました。一日 24 時間ですが、それもあっという間に過ぎていくような気がします。併せて、この「樟美会だより」の原稿提出もあれよあれよと遅くなってしまいました。高校時代からみなさんに迷惑をかけるのは、変わっていないようです。これから成長しなければ…（笑）

昨年のことになるのですが、7 月に同窓会がありました。同窓会のイメージといえば、最終学年という感じがするのですが、やっぱり僕たちは違います。2 年時の同窓会を計画したのです。そして、いきなり問題発生。2-5 って誰おった？



グループ LINE は、大騒ぎ。確かに、2-5 と 3-5 のメンバーがほぼ一緒。担任も一緒。月日が経つと記憶もあやふやなものに…。結局、2-5 であろうメンバーで開催。

当日もふわっとした状態でスタート。そして、大はしゃぎ！高校の時から全く変わっていない人、見た目だけめっちゃ大人になった人、子育て奮闘中のママさん、世間が羨むようなイクメン、バツイチになった人もいて…。一応「オトナ」になったメンバー。

でも、幹事が喋っていても話を聞かず、個々のペースで進んじやうところ、いきなり大声で叫んだりするところは、相変わらずの 2-5 メンバー。高校の思い出話、仕事の愚痴や夫への文句、先輩ママさんからの子育てアドバイスなどなど。終始笑い声が響く同窓会でしたが、時間はあっという間に過ぎ、別れを惜しみながら次の同窓会を約束して終了。そして、二次会組は夜の街へ消えていきました。グループ LINE を作って呼びかけ、みんなが集まりやすい場所を決めてお店の予約、プレゼントまで用意してくれた幹事さん、ほんとにありがとう。当時の学級通信「のほほん」このタイトル通り、「あたたかくて」「のほほん」とした最高の同窓会でした。妙も参加してくれてありがとう。

## 看護専攻科 1 期生の同窓会がありました

7 月 14 日、暁光看護専攻科 1 期生 28 名が、ホームカミングデーで母校に帰ってきてくれました。

後輩の専攻科の学生との交流や近況を報告してくれ、軽い食事をしながら懇談を行いました。今年国家試験に合格し、病院で働き始めた新米ナースたちですが、入学してきたころとは見違えるように成長していました。それぞれの現場で働いての苦労や、やりがいなどを生き生きと語ってくれました。後輩たちからも憧れの先輩として立派に働いている様子がうかがえました。

私たち教職員にとっても 1 期生が一番の忘れられない卒業生です。まだまだこれから学んでいくことも多くあると思います。職場で信頼され、患者さんから頼られるような立派な看護師に成長してほしいと思います。いつの日か、この中から母校の教壇に立って教える先生が出てくることを期待しています。



## 念願の看護師に 加減 真衣 看護専攻科 1 期生 (64 期生)



私は 1 期生として卒業し、この春、看護師として和泉市立総合医療センターに入職しました。現在は、腫瘍内科・血液内科病棟で働いています。今思うと、5 年間の学校生活は、あっという間でした。初めは分からないことだらけだった勉強も、学年が上がるにつれ、授業・講義内容が理解できるようになり、これはなんでもと疑問をもち、もっと知りたいと思うようになっていきました。この学びは臨地実習でも活かされ、患者さんのことを深く知ることにつながり、看護師に近づいていると実感する瞬間でもありました。専攻科 2

年のローテーション実習で私の力となったのは、患者さんの存在です。どんなに辛い日でも病室に行くと患者さんが待っていてくれます。患者さんの笑顔が私の励みになりました。また、グループメンバーの存在も大きかったです。お互い情報共有をしながら助け合い、励ましあえたことで、長かった実習を乗り越えることができました。国試勉強でも、友だち・先生と教えあい、助け合い、支えてもらいながら取り組むことができ、自信を持って本番に挑むことができました。国試前の先生方のエールは今でも忘れられない思い出です。いざ病院で働く自分の未熟さを感じる日々ですが、患者さん・先輩方から多くのことを学び、患者さんのための看護ができる立派な看護師になれるよう、これからも頑張ります。